

2023年度 私の学校自慢 表彰式

今年度は37題(31校)の応募があり、本来であればすべての「学校自慢」を表彰したいところではありましたが、委員での厳正なる審査の結果、優秀賞3校、奨励賞10校を表彰、感謝状を24校に授与する運びとなりました。

2023年8月3日・4日に茨城県水戸市での「第35回一般社団法人日本看護学校協議会学会(鈴木邦彦学会長)」2日目に「私の学校自慢」表彰式が開催され、各校とも非常に興味深く、卓越した教育実践を会場からも賞賛されています。水戸市民会館で行われた表彰式は、学会参加者や関係者らが一堂に会し、感動的な瞬間が交わされています。

表彰式は、温かな雰囲気の中で行われ、授賞式に参加した受賞校代表16名は、会場からの多くの拍手と祝福を受けました。

表彰式の冒頭での当協議会 水方智子会長からの挨拶後、受賞校へ賞状と記念品が手渡されています。

受賞校を代表し「優秀賞」富士吉田市立看護専門学校の渡邊貴子副校長より、授与された賞状を手にしながら、力強いスピーチが行われました。まさに“私の学校自慢”の言葉で、周囲への感謝の気持ちと今後の展望を述べています。学校自慢の内容は「地元のケーブルテレビ局と番組を制作し地域住民の健康維持・増進を目指す」であり、先進的かつ独創的な活動です。

スピーチ後は会場の多くの人々から祝福され、会場からの応援が今後の更なる飛躍に繋がることを願っています。「学校自慢」の素晴らしい実践と、表彰式の温かな雰囲気が交錯する輝かしい日となりました。

応募していただいたすべての取り組みが、直接見て聞きたい実践です。受賞校の内容は当協議会ホームページに掲載をしております。ぜひご覧ください。

当協議会の役割は、全国、唯一の看護学校の団体として、社会の要請を察知しつつ看護学教育・看護基礎教育の質向上をめざし、より質の高い看護サービスを提供できる看護職養成について、常に追究し続けることにあります。看護教育機関の質向上のために努力する団体として、今後も皆様の「学校自慢」を応援しています。

副会長 戸田 悦子